

ティーチング・ポートフォリオ

大学名 人間総合科学大学

所 属 看護学科

名 前 川 村 牧 子

作成日 2025年4月22日

1. 責務（何を行っているか、何を果たしているか）

担当科目：大学生入門（1年生必修）地域看護活動論（2年生必修）健康看護論（4年生選択）

公衆衛生看護活動論 【保健師選択コース科目】（3年生）

公衆衛生看護学実習Ⅰ【保健師選択コース科目】（4年生）

公衆衛生看護学実習Ⅱ【保健師選択コース科目】（4年生）看護研究Ⅱ（4年生必修）

教育活動：図書委員会委員・実習委員会・学習支援・国家試験対策委員会・4学年担任

2. 理念（教育に対する考え方）

私の教育に対する考え方は以下の3点です。

1. 対話をする
2. 学生さんの可能性や伸びしろを信じる
3. 学生さんの躓くポイントを丁寧にさぐる

この大学では、まず看護職資格取得のための基礎学力や看護技術を身につけていきます。基礎的な学力の欠如がうたわれて久しいですが、人間とは本来「学びたい」という習性が備わっているようでもあります。学生のやる気を示すちょっとしたサインを見逃さないためにも、常日頃から学生さんとの対話を心がけ、そこから見えてくるものを逃さない、そのように考えています。

また、若い学生さんたちはもともと「未成熟」で「未完成」のものであるという立ち位置で接していこうと思います。何かしらが欠けていて、もがいていたり苦しんでいる、そんな状況でも自らが伸びようとする力を、側面からサポートしていきたいと考えます。

さらに、まだ言葉を十分に尽くせない学生さんたちの困りごとや躓くポイントを、対話を通して確認作業をしていくようにしたいと思います。学生さんたち自らが気がつくよう、一緒に考えていく姿勢、それが私の教育の根幹にあります。

3. 方法（教育方法において大切にしていること）

私は、地域で展開される看護、公衆衛生看護に関する科目を担当しています。

看護師の仕事といえすぐにイメージがわきますが、あまり一般的でない職業のため保健師の仕事内容や魅力については、なかなかぴんと来ないはずですが。

特に行政保健師は地域で活動するため、社会の仕組みや法制度、各種サービス等についても理解する必要があります。とても抽象的で、今までの学生さんの生活では意識されにくい領域でもあります。

そうした点を踏まえ、講義や実習などでは本学が大切にしてLTDを通し、言葉をかみ砕いて説明していく機会を設けていく方法をとっていきます。

また、地域で展開される看護とはどのようなことなのかイメージしやすいよう視聴覚教材や動画を積極的に利用していきます。その際に、単に視聴するだけではなく、動画から読み取ってほしいポイント等を事前にレクチャーする、動画のテーマは何なのか学生さんたちで考えさせるなどアクティブラーニングの手法をとっていきます。効果的な教材づくりにも携わってきたいと思います。

さらに、今現在の地域課題や危機管理等、保健師がどのように関わっているのかを実習現場の方々の力をお借りして伝えていただけるよう実習内容を組み立てたり、現場での取り組みを語っていただける専門職をゲストスピーカーとして招聘したりすることを考えています。加えて、住民組織やボランティア活動等の育成についても当事者の方々にもおいていただく、現場にキャッチアップしていく教育方法を大切にしていきます。

4. 成果（学生さんからの評価に対して、学生さんの学修成果について）

2025年度入職のため、記入日の時点で講義・実習等が進行中でう。よって学生さんからの評価や学須
史成果についての報告はありません。

5. 目標（教育活動の中短期目標と達成時期）

【中期目標】2025年度内：担当する科目で以下の内容を実施する。

学生さんの学びを深める効果的な教材を用いた講義構築

【短期目標】前期終了時：担当する科目（主に公衆衛生看護活動論）で授業アンケートの評価項目に
適切な教材等の使用について評価されていること

* 表紙を含め、全体として、3～10ページ程度とします。

【添付資料】

* TPの記載内容を客観的に示すためのエビデンスとなる資料項目を箇条書きで列挙ください。

（シラバス、開発教材、学生アンケート等、特に特徴的なものを列挙し、必要に応じて、
すぐに確認できるようにしておきます。）